

おおがわら

議会だより



第151号

令和元年5月1日

QRコードから議会の情報をご覧ください

大河原町議会



第37回JSBA

全日本スノーボード選手権大会

ALL JAPAN SNOWBOARD CHAMPIONSHIPS

3月12日
優勝 野崎 蘭さん
(中央)
関連記事 P24

- 平成31年度予算概要……………②③④
- 予算質疑・討論……………⑤⑥⑦
- 町政への提言……………⑧
- 議案審議(2月・3月)……………⑳㉑
- 委員会活動……………㉒
- その後どうなったあの提言……………㉓

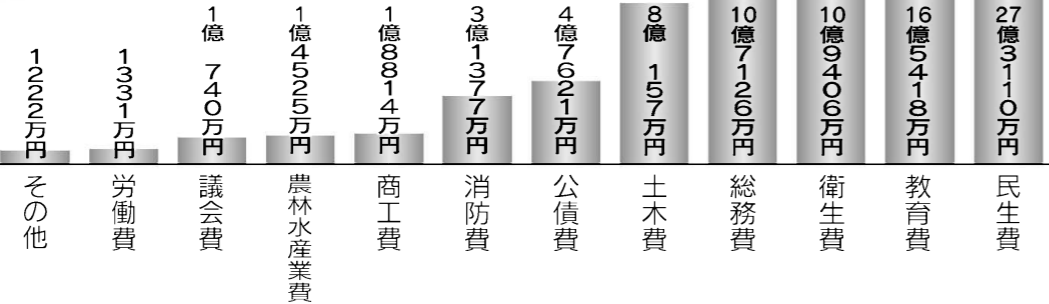
一般会計

昨年より増
(前年度比3.9%)

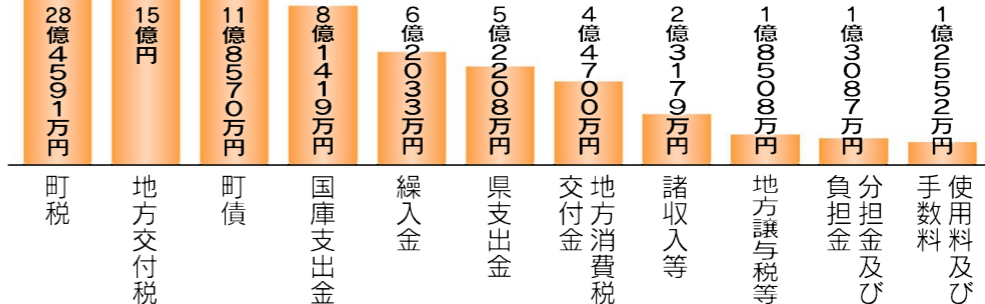
86億 847万円

3月会議

歳出



歳入



桜保育所実施設計

380万円

大中体育館 建替え計画策定

5000万円

子ども子育て支援 臨時補助金

5000万円



2006万円

町内5校にPepper



950万円

白石川右岸整備 土手舗装トイレ設置計画

716万円

産地パワーアップ補助金

114万円

移住定住促進事業

東京23区から移住したら100万円



807万円

大小に第2児童クラブ

すべて可決



3月会議は、3月6日から19日までの会期で開きました。
町より提案された議案は、同意2件、諮問1件、条例改正4件、認定1件、平成30年度諸会計補正予算9件、平成31年度諸会計予算8件、平成31年度補正予算1件、議会委員会発議1件を審議し、すべて原案通り可決しました。
一般質問では11人が町政を質しました。

平成31年度一般会計・特別会計 活発な質疑

可決
予算審議



問 シルバー人材センターは民間業務委託契約を進めているが、作業終了後、請求書発行が遅いと聞いている。

答 業務内容を見直し、改善する。

問 「歩きたくなるまち」事業参加負担金5万円(50人分)は平成30年度の半分である。事業開始当時の「平成31年度1000名」の目標達成は可能か。事業の重要度をどう考えているか。目標達成に全力を挙げよ。宣伝が不足しているの

問 公金横領事件の進捗状況について説明せよ。保証人に対して、請求はしているのか。

答 住民票移動により、住所地在り、損害賠償請求をしている。

問 「職員研修委員会」で「研修料」で行う研修の内容は何か。職員のITスキル向上が欠かせない。全職員を対象としたIT研修が望ましいが、専門家の採用という方法もあ



答 現在の登録者数614名の実態から目標達成は難しい。事業の重要性に鑑み、宣伝活動に前向きに取り組む。

問 県内ほぼ全市町村と多数の企業が参加する県主催の東京、名古屋の企業立地セミナーの会場内、企業との接点を持つことは困難だ。セミナーに参加するための予算「普通旅費(24万4千円)及び企業誘致説明会負担金(10万円)」の費用対効果は疑問だ。ターゲットを絞り、企業誘致すべきだ。

問 内部で検討を進めている。その中では、民間企業等でシステムエンジニアを経験した方が望ましいとの意見が出ている。今後、職員育成も含め、さらに検討を進めたい。



問 総務費の職員研修会委託料について、職員としての心構えを改めて学び、スキルアップする場と考えている。

答 SDGsは認識している。検討するが、職員研修会委託料については、職員としての心構えを改めて学び、スキルアップする場と考えている。

予算審査特別委員会で行われた質疑の一部を掲載。(議席番号順)
なお、委員長(須藤慎)は議事運営のため、質疑は行わない。

特別会計

()内は前年度比増減

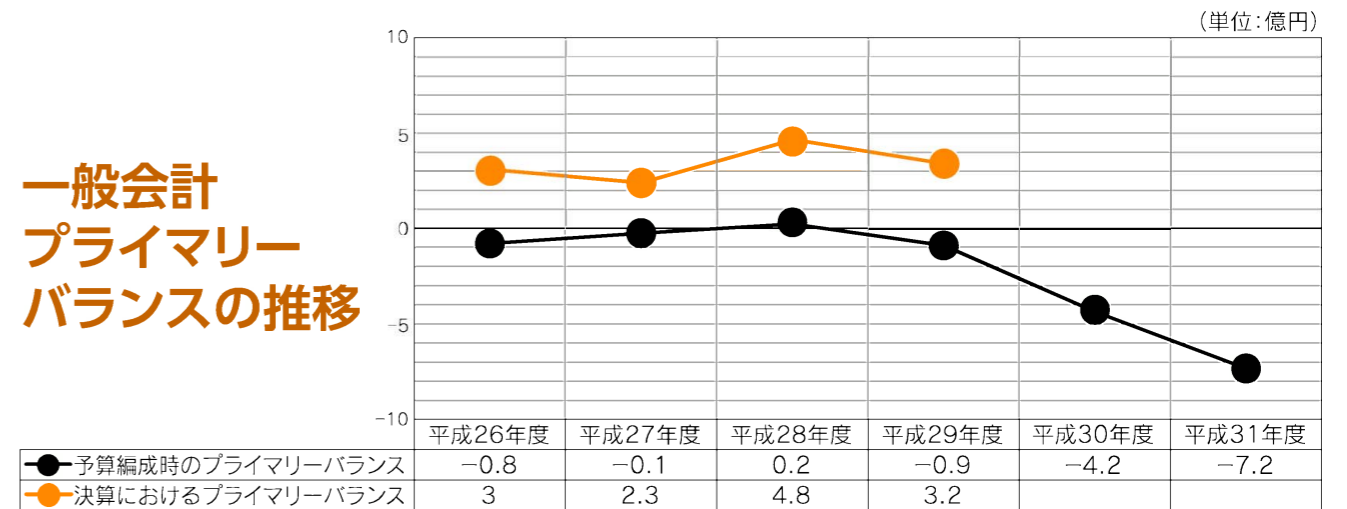
■ 後期高齢者医療特別会計	2億6788万円(1.0%)
■ 国民健康保険特別会計	22億4163万円(3.8%)
■ 介護保険特別会計	14億2789万円(2.3%)
■ 仙南夜間初期急患センター事業特別会計	3756万円(6.8%)
■ 地方卸売市場事業特別会計	410万円(7.9%)
■ 公共下水道事業特別会計	9億9151万円(9.4%)



企業会計

■ 水道事業会計(支出)	8億5596万円(3.9%)
--------------	----------------

一般会計 プライマリー バランスの推移



プライマリーバランスは財政の健全運営の指標。【歳入-町債(借金)】が【歳入-公債費(借金返済)】より多い場合は黒字、少ない場合は赤字となる。本町のプライマリーバランスは平成29年度までは、予算編成時で赤字の年も、歳入を増やし歳出を抑制するなどの努力の結果、決算では黒字となっていた。平成30年度決算では赤字が見込まれる。

**特別会計
企業会計**

総額58億2653万円

前年度と比較すると、特別会計で25・6%の増、企業会計では3・9%の増となりました。

予算審議

大沼忠弘

問 各種システム改修委託料等は、

毎年各款を合算すると結構な金額になる。専任のシステムエンジニアを置くことで一元的に管理、経費削減することはできないか。

答 専門のメーカーに委託しないとできないこともある。



策定時に、引き下げについて十分検討する。

問 駅前広場点字ブロック設置工事

350万円が計上されているが、今回の他にも、点字ブロック設置工事は計画されているのか。

答 今回の工事では、既に点字ブロックが整備されている駅前ビル「オーガ」の周りにまで繋がるように整備したいと考えている。これより先については、幅員が狭くてできない状況にある。



が、内部でできないか検討している。

問 外国人の国保加入状況は。

答 被保険者は29名、27世帯。滞納は見られない。

岡崎 隆

問 農業費では「一機構集積補助金」等、県補助を得て事業が進められているが、実績が伸びていない。

今年度こそは圃場整備が進む土台となる取り組みとして、農地集約の話し合いに町が主体となり積極的に職員が関わるべきであるかどうか。代替わりが進むことは話がまとまりにくくなるので、豊かな農家が育つ環境整備の取り組みを急ぐべき。

答 今年度、耕作放棄地に関するアンケート等で戸別訪問

を行っているが、更なる検討を進めていく。



堀江 一男

問 教育管理費の需用費、修繕費575万円が新たに設けられた理由は。

答 軽微な修繕は各学校で行い、大きな修繕は教育管理費で行うため。

問 水道事業収益の加入金が30年度より大幅減となつてい

るが、その理由は。消費増税により、家屋建築が伸び悩むと推測されるため。



枘 和也

問 町民税の課税が個人、法人ともに前年度より伸びているのに対し、個人町民税の滞納繰越分の調停見込額に対する収入見込額の比率が、前年度比で3%落ちているのはなぜか。

答 平成29年度の収入実績が15.3%であったため、その

比率で計上した。

問 大河原町観光物産協会関係補助金が法人化に向け、準備のため人件費3名(日給から月給に変更)で300万円増額し、2050万円となったが、法人化により、補助金が減るのか、増えるのか。協会運営に専念できる人材が必要。

答 今後の事業のやり方に左右されると思うが、増えないよう努力する。



問 備品購入で消防用ホースが計上されている。年末に起きた火災の際、ホースに穴が空いているところが目についたが、どうなのか。

答 火災時は多くのホースをつないでいるので、団のものなのか署のものなのか分からないが、団については穴が空けば交換している。

万波孝子

問 介護給付費準備基金残高は、3億8000万円と多額になつている。第8期介護保険計画策定時には、介護保険料を引き下げることは可能ではないか。

答 現在の介護保険料は、第7期介護保険計画の中で定められている。平成33年度に策定する第8期計画の

総括質疑

問 「グラウンド改修事業」とあるが、どこの学校でどのように行われるのか。

答 南小の屋外トイレを撤去するものである。



伊勢 敏

伊勢 31年度一般会計予算案の最大の問題は、約7億2000万円赤字のプライマリバランスだ。29年度までは予算編成時は赤字でも、決算で黒字に転換できた。30年度(予算で約4億2100万円の赤字)の決算見込みは。

財政健全化のためプライマリバランスを重視し、黒字化の目標年度を設定してはどうか。

町長 30年度決算は4.5億円の黒字の見込み。プライマリバランスは主要な指標ではなく、有利な地方債の活用は財政運営

上つかせないため、目標年度は設定しない。

伊勢 経費削減効果が、ある「公共施設の民間一括管理方式」を検討せよ。

町長 慎重に研究する。

伊勢 施政方針の工業用地等の検討の予算は。

町長 予算化していない。

伊勢 放射能汚染廃棄物焼却に関し、仙南広域への本町負担の有無は。

町長 本町の負担はない。

万波孝子

万波 消費税率10%は、町民生活、事業所、商店街等に大打撃を与える。増税に対し、町長の見解は。

町長 国の財政状況や年金、医療、介

護等の給付、少子化等の財源として、必要な措置であると考えている。

万波 放射能汚染廃棄物焼却に対し、焼却中止の声があるにもかかわらず、仙南広域理事として賛成したことは、町民の安心・安全を守るべき町長としての使命を放棄していると言えないか。

町長 安全性は十分確保されていると判断している。町民には適切な情報を提供し、不安解消に努める。

万波 教職員の長時間労働の現状と、働き方改革推進とは。

町長 月平均時間外勤務時間が80時間以上の小中教員は274人。

31年度は「統合型校務支援システム」を大中小、大中で試験運用する。

町政への提言Q&A

一般質問とは、町長や教育長に対して事務の執行状況や将来に向けての考えなどを問い質すもの。今回11人の議員が行った。

- 万波 孝子 P.9
 - 国民健康保険について
 - 放課後児童クラブの更なる充実を求めて
- 岡崎 隆 P.10
 - 地方創生総合戦略最終年度への取り組みを問う
- 高橋 芳男 P.11
 - 風疹の拡大防止へ、男性の予防接種無料化
 - 災害時の人工呼吸器の非常電源の確保
 - 非常時に備えた液体ミルクの備蓄について
 - ※ 「IT導入補助金」の推進
- 伊勢 敏 P.12
 - 放射能汚染廃棄物焼却方針の撤回を
 - 外国人政策について
 - ※ 景観政策について
 - ひとりぐらし高齢者への支援策について
- 堀江 一男 P.13
 - 介護保険事業計画と認知症対応について
- 山崎 剛 P.14
 - 小中学生の肥満の状況について
 - 「置き勉」活用負担軽減を
- 大沼 忠弘 P.15
 - 農業振興について
 - 駅トイレ改修について
 - 総合体育館設備、備品更新について
- 須藤 慎 P.16
 - 桜保育所へICTシステムの導入を
 - 納税にスマホ決済導入を
- 丸山 勝利 P.17
 - 行政と議会の関係について
- 柘 和也 P.18
 - 今後の水道事業(みやぎ型管理運営方式)について
 - 若者政策の発掘手法について(若者議会)
- 高橋 豊 P.19
 - 防犯カメラ設置について

※は、誌面の都合により掲載できなかった質問。内容は、大河原町議会ホームページ内の「中継・録画映像」で視聴できます。(https://www.town.ogawara.miyagi.jp)



水面に映えて二千本

お迎え時間の延長を

困難な状況にある

万波

政府は職員にかかる基準を「従うべき基準」から「参酌基準」に変えようとしている。職員体制へ



すまいる児童クラブ

町長

従来通り3名から4名の職員内2名は保育士等の有資格者で運営を行う。



わくわく児童クラブ

万波

嘱託職員は身分が不安定。正職員で対応していくべき。今後の課題と考

クラブのお迎え時間は午後6時15分(桜保育所6時45分、光の子保育園7時30分)までとなっているが、保護者から時間延長を求める声が出されている。調査して応えていくことはできないか。

町長

延長するには、職員増と勤務時間の延長が必要となる。職員の聞き取りを行っているが、困難な状況にある。

万波

大小の待機児童解消は急ぐべき課題。

31年4月から大の余裕教室を増設する準備を進めている。

町長

国保は、他の保険と比べて高いと認識している。地方税法や条例に基づいた軽減を行っている。

万波

全国知事会は「協会けんぽの保険料並み」に引き下げられる。町長も国に働きかけていくべきでないか。

独自の施策となるため、更なる自主財源の確保が生じることから、慎重な検討が必要。

町長

早急な税率改正によらず基金を活用する等、激変緩和措置での対応を考えている。

万波

仙台市では、子育て世代の減免制度を新設。30年度から18歳未満の子どもの一人当たりの均等割を3割減額し、全国から

注目されている。参考にするべき。

町長

今後強く要望する。

放課後児童クラブ



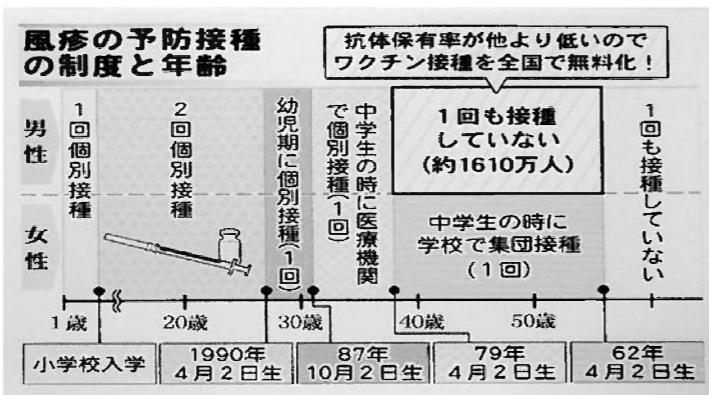
万波 孝子

風疹 予防接種

無料化の周知を

今後も周知に努める

高橋 風疹の感染拡大
みとして、39〜56歳の
男性の抗体検査と予防
接種が、今春から20



21年度末の3年間、
原則無料化される。妊
婦が風疹に感染すると、
生まれてくる赤ちゃん
に影響があることを踏

災害時における
人工呼吸器の
非常電源確保

高橋 厚生労働省は、
停電時に医療機

まえ、厚生労働省は2
月1日、予防接種法の
政令改正を行った。町
民への周知徹底を行う
べき。
町長 現在、該当者抽
出のシステム改
修に向け、確認作業と
医療機関への周知を行
っている。今後もホー
ムページや広報掲載を
含め、対応に努める。
今回は、該当者全員に
クーポン券を配る形と
なる。

非常時に備えた
液体ミルクの備蓄

高橋 液体ミルクは約
半年間保存でき
る。また、お湯で溶か
したり、哺乳瓶の洗浄
や消毒は必要なく、災

町長 本町においても、
災害時における
在宅患者の安全を守る
ため、保険事業推進会
議など医療関係者が参
集する機会を捉え、こ
の制度を広く周知して
いく。

町長 災害時には、液
体ミルクは有用
だと考える。しかし、
賞味期限が半年から1
年程度であり、備蓄と
するか災害協定による
供給体制を整えるべき
かについて、今後検討
する。また、家庭備蓄
の必要性の周知をはか
る。

関が在宅患者に貸し出
すための、人工呼吸器
の非常用電源について、
購入費用を補助する事
業を開設した。
医療機関が人工呼吸
器使用患者に貸し出す
簡易自家発電装置など
を購入する場合、経費
の2分の1が補助され
る。わが町でも、各医
療機関への周知や啓蒙
を進めていくべき。

害時の支援物資で活用
されている。東日本大
震災や西日本豪雨の際
に、支援物資として、
フィンランドから被災
地に届けられた。
非常時に備えた液体
ミルクを導入すべき。

まちづくり

一般質問

「優先順位」の再検討を

そのように取り組む



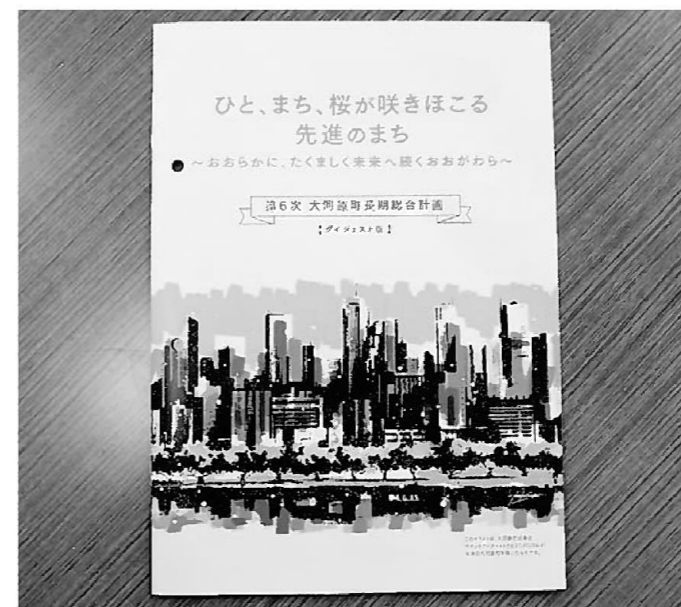
岡崎 隆

2015年度から
「まち・ひと・しごと
創生総合戦略」がスタ
ートし、5カ年計画の
最終年度を迎えようと
している。これまでの
4年間の進捗状況と計
画達成に向けた検証分
析がされているのか。
消滅可能性都市を免
れ、様々な面で近隣市
町村より恵まれている
本町の役場内の危機感
が薄い。次期「まち・
ひと・しごと創生総合

戦略」5カ年計画も閣
議決定されている。最
上位計画の第6次長期
総合計画との整合性と
併せて町の今後の取り
組みを伺う。
岡崎 どの計画にも言
えるが、計画当
初は情報量が足りな
い。日々蓄積される情
報を基に、舵取りの工
夫が求められる。ま
もな計画を立てること
は不可能であると割り
切り、計画自体の撤回

も必要。行政側の一貫
性が時に財政難の要因
となり得る。需要を見
据えた対応が必要では
ないか。
町長 指摘を受け止め、
柔軟な取り組み
をする。
岡崎 町長肝いりのサ
イクリング・ウ
オーキングの視点も大
切であるが、近年、特
に桜の時期には、白石
川に様々なリバースポ
ーツを楽しむ方が増え

ている。県による河川
敷の整備が進むにつ
れ、景観も良くなり、
年々増えていくことが
予想される。安全面も
考慮しながら、町とし
て歓迎する姿勢を示す
べき。新たな賑わいよ
り、今現在、町に訪れ
ていただいている方に
ウエルカムの意思が伝
わっていないのは残念。
町長 今年から看板等
により、歓迎の



姿勢を伝える取り組み
を行う。
岡崎 地方創生の取り
組みには、斬新
な発想が大切。観光名
所や特産物を押し出す
のではなく、アイデア
を巧みに活かし、地域
の特色を時勢に合わせ
た用途で発信すること
が求められる。一時的
に移住・定住者や観光
客が増え、収入が増え

たとしても安全安心に
は繋がりにくい。手法
を改め、柔軟な取り組
みで永久に住みたくな
る街づくりに取り組む
べき。
町長 今後はマーケテ
ィングの視点と
柔軟性を持って取り組
む。

一般質問



伊勢 敏

放射能は飛散、中止せよ

汚染廃本焼却

安全性は確保、実施する

放射能汚染農業系廃棄物の試験焼却が昨年3月から11月まで8か月間行われ、煙突から放射能の拡散を証明する次の測定結果が出た。

①試験焼却中、仙南クリーンセンター敷地内東西南北4力所で測定された126回の空間線量を「四日移動平均」及び「回帰直線」でグラフ化したところ、

した。4力所の回帰直線の平均値は、8か月間で0・046μSvから0・057μSvに、約24%上昇した。

②土壌測定は試験焼却の前と後に4力所で行われ、西地点で56・9Bq/kgから153Bq/kg、2・7倍に上昇した（土壌の採取方法から推計すると、8か月間に1㎡当たり約9800Bqの高濃度のセシウム粒子が西地点に

降下したことになる。

伊勢 昨年12月議会で、も指摘した「放射能は煙突から99・99%漏れない」という国立環境研究所関係者の論文の誤り、さらに、仙南広域の「焼却は安全に実施できる」という判断の誤り」を裏付けている。

ゆえに、町長は焼却を中止するよう仙南広域の理事会で提案せよ。

町長 県や国の過去の安全性は確保されていると判断していることや、試験焼却の結果を踏まえて、仙南広域の理事会及び組合の議会の判断のもと、本焼却を行うものである。

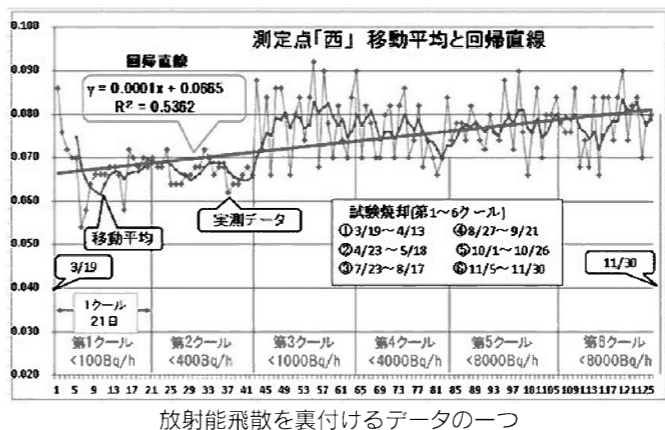
外国人施策 町内在住外国人と本町住民の相互理解を促進する交流イベントを開催しては

伊勢 町内在住外国人と本町住民の相互理解を促進する交流イベントを開催しては

ひとり暮らし高齢者への支援

どうか。本町に対する好感を持った本町在住外国人の出身国からのインバウンドの促進にもつながると思われる。

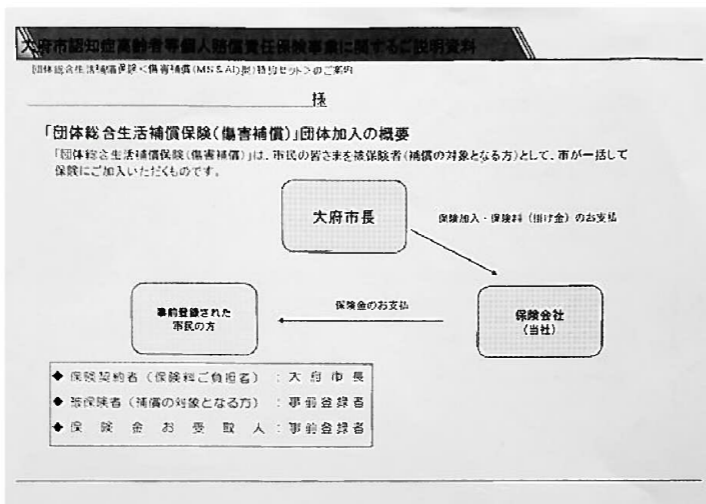
伊勢 現行の緊急通報システム事業は、利用者が3名の協力員を確保する必要があり、確保が難しいため普及していない。そこで、ボランティアによる協力員登録制度を創設してはどうか。福祉課長 検討する。



賠償保険の導入を

認知症

今後の計画で検討する



堀江 第7期介護保険事業計画の中で、

「町内でも認知症が疑われる方が増加の一途を辿っている」とある。

要介護認定者のうち、認知症と思われる方の人数は。

町長 要介護認定者総数716人(平均

成30年4月1日現在のうち、386人となっており、全体の約54%である。

堀江 先日、愛知県大府市の認知症関連事業について視察した。大府市では、認知症施策の総合条例として「大府市認知症に対する不安のないまちづくり推進条例」を制定。その具体的施策の一環として「団体総合保障保険(傷害補償)」団体加入制度を導入している。

この制度は、市が損保会社と提携し、認知症等の人が市に登録。1人あたり2千円の保

険料を市が支払い(市の年間予算20万円)、万一認知症の人が徘徊等で他人に損害を与えた場合、最高1億円までの損壊補償を行う制度である。

導入背景には、大府市のJR駅構内で徘徊していた老人が、電車にはねられ死亡した事故が関係している。最高裁で請求は棄却されたが、JR東海が約700万円の損害を家族に求めて提訴した。わが町にも起きないと断言できないし、粗暴性のある認知症の方が車や物を壊した時の補償にもなるので、このような制度を導入する考えはないか。

録していただくことを保険加入の前提としており、地域における認知症もしくはその疑いがある方の把握が、事業の最大の目的であると捉えている。

よって、この事業においては、保険の制度設定や保険料はもとより、事前登録簿の管理及び情報提供が最も重要なものであると考えており、導入にあたっては関係機関との協議が必要となるので、「第8期介護保険事業計画」及び「第6期障害福祉計画」の策定と併せ検討を進めたい。

町長 大府市の事業は、不明になる可能性がある方の情報を事前に登録する「認知症高齢者等事前登録事業」に登録する

登録する「認知症高齢者等事前登録事業」に登録する



堀江 一男

一般質問

児童生徒肥満状況

全国との比較は

男子高く女子低い



山崎 剛

山崎 大河原町の子どもの肥満の割合は、宮城県や全国と比べ、どの程度か。

山崎 肥満防止対策はどのようなことが行われているのか。また、家庭に対して、肥満防止についての働きかけをしているのか。

山崎 地域人材を活用し、児童生徒の体力向上や、地域スポーツの推進体制を整備する考えはあるか。

教育長 平成30年度全国体力・運動能力等調査の結果、肥満度を表す「高度肥満」と「中等度肥満」の割合が、本町では小学5年男子が高く、小学5年女子は低くなっており、同じ傾向が中学2年生の調査結果にも表れている。

教育長 小学校では、朝の活動や業間の休み時間に、外に出て遊ぶことを奨励している。学校ごとの特色的な取り組みとして、金小では「きたえるタイム」として10分間走、南小では目標を定めて

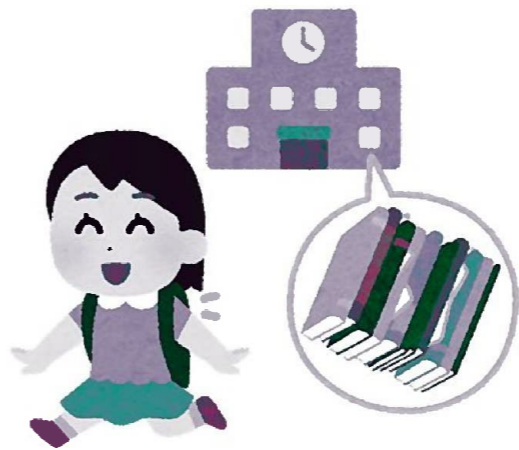
「走れ南小」を長年行っている。金中は保健委員会が作成した「生活リズム」のしおりを全校生徒で使用している。

教育長 総合体育館を拠点として、スポーツと健康に関する各種教室や講座を開催しているが、より効果的な推進体制を整備できるよう努める。

教育長 小学校では、朝の活動や業間の休み時間に、外に出て遊ぶことを奨励している。学校ごとの特色的な取り組みとして、金小では「きたえるタイム」として10分間走、南小では目標を定めて

「保健便り」を通じて、「肥満児童生徒の統計的な割合」や「食育の重要性」について啓発を行っており、健康診断でも個別指導を行っている。

教育長 総合体育館を拠点として、スポーツと健康に関する各種教室や講座を開催しているが、より効果的な推進体制を整備できるよう努める。

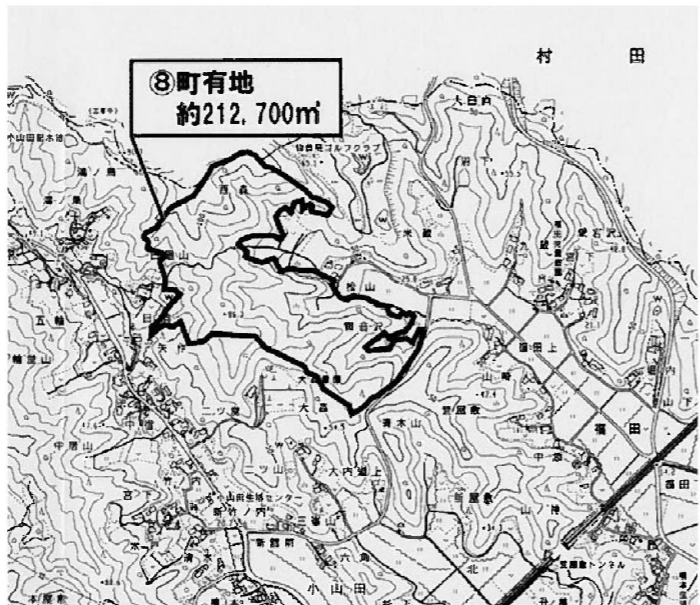


「置き勉」活用で負担軽減を

山崎 小学生の通学時の荷物が重すぎ、成長途上の体に過剰な負担になっている。必要性の低い物はなるべく学校に置く「置き勉」の考えはないか。対策として、ロッカーの整備をする考えはないか伺う。

教育長 児童生徒の携行品については、平成30年9月6日に文部科学省から通知を受け、改めて各学校に通知し、対応を求めている。小学校では、児童のランドセルを収納するロッカーが設備されており、下校後の家庭学習で使わない物は、学校のロッカーに置いて構わないと指導している。

県などへ広く情報提供



町の財産を眠らせたままにするな(福田地区の町有地)

てもらったことで、農地活用できないか。

町長 インフラ整備などの課題はあるが、県などの土地活用が考えられる機関へ広く情報提供を行う。

大沼 歴史と経過は、宮城にんにくの産地は全国的市場を席巻し、生産量も横綱格に上がったが、その主産地は大河原町であったと町史に記述あり。その後、連作障害などにより作付、収量ともに年々減少し、現在に至る。

町長 圃場整備による経営の効率化を目指し、推進を図る。

大沼 これまで更新の要望や検討はなかったのか。

町長 女性からは奥に怖い、洋式にしてほしい、男性用トイレが見えないようにしてほしいなどの要望がある。大規模な改修については、スペース的な制約から難しいと考えている。今後、別の場所への新設も含め、補助事業の活用も視野に入れながら整備を検討。

大沼 枝豆、たまねぎをどのように育て

町長 卒業生が地元で定着できるように、連携を図りたい。

大沼 福田地区の町有地を県に主導し

大沼 農業後継者育成の観点から、柴農・大商の合併校との連携を図るべき。

農地に活用せよ

町有地



大沼 忠弘

総合体育館設備、備品更新を

大沼 メインアリーナのLED化はいつ頃か。

町長 他の施設との調整も含め、計画を作成中。

大沼 館内監視カメラの更新、駐車場の防犯カメラの新設は。

町長 監視カメラは更新の必要性があると感じている。年次計画に従って更新を考

大沼 障がい者専用駐車スペースが分かりづらい。拡充と分かりやすい表示が必要では。

町長 5月末をめどに案内看板を表示。専用駐車スペースが足りないので増やしていく。

一般質問

桜保育所

ICTシステムの導入を



須藤 慎

検討する

須藤 30年度、保育士不足は生じているのか。

町長 嘱託職員、臨時職員がなかなか見つからなかった。

須藤 仙台市では「任期付(常勤)職員(最大5年勤務できる)」や「育休代替任期付職員」を採用している。32年度から嘱託職員や臨時職員は「会計年度任用職員」となるようだが、それとは

別に、正規職員と同じ待遇の職員を採用すべきと考えるがどうか。
町長 待遇改善を図る必要な人材を確保していくことは、見直しをしていかなければならないと考える。今後、町として具体的にどのような対応ができるのか検討する。

町長 精度が高く、子どもへの負担が少なく、保育士の負担軽減に繋がるようなシステムがあれば検討していきたい。
納税にスマホ決済導入を
須藤 県内でも納税のスマホ決済を始める自治体があるようだが、本町も早急に導入すべき。
町長 今後、導入効果を確認しながら、検討する。



建替えが決まった桜保育所

近年、忙しい保育士業務の負担軽減と効率化を図るため、保育所業務ICTシステムが普及し始めている。
須藤 現在、手書きで行われている業務は何か。
町長 年間計画、月案、週案、日誌、児童票、保育日より、保護者との連絡帳。仙台市などでは、手書きの業務を極力減らして、効率化

を図っているようである。様々なシステムが開発されていることから、本町でも必要な業務をICT化すべきと考えるがどうか。
町長 保育士の負担軽減に繋がるような、費用対効果の高いものがあれば検討していきたい。
須藤 現在、桜保育所にあるパソコンの台数は、

4台。
町長 保育所建設の際には、パソコンは最低限クラス数分の台数を設置すべきと考えるがどうか。
町長 クラス数分の台数があれば利用の幅が広がるため、今後の保育所建設に際し、保育士の負担軽減に向けたICT環境の導入を検討していきたい。

ならない。
通年議会とはなつたが、議員には3月・6月・9月・12月と年4回の議会において、一般質問が認められており、各議員が様々な観点から、町民の負担に出来るべく質問している。町当局も町民の代表とはいえ、各議員の様々な意見をすべて反映させるわけにはいかないと思う。
しかし、議員は町民に対して説明責任を果たさなければならない。町当局の議員、議会に対する対応について以下伺う。

検討結果を議会に示せ

今後報告等を行いたい



言葉に責任を

行政と議会の関係は二元代表制により、行政から行政の長である「町長」と、議会を構成する「議員」が直接

町民から選ばれる。それぞれが町民の代表であり、お互い尊重し合い、町民の安全と福祉の向上に努めなければ

ならない。
通年議会とはなつたが、議員には3月・6月・9月・12月と年4回の議会において、一般質問が認められており、各議員が様々な観点から、町民の負担に出来るべく質問している。町当局も町民の代表とはいえ、各議員の様々な意見をすべて反映させるわけにはいかないと思う。
しかし、議員は町民に対して説明責任を果たさなければならない。町当局の議員、議会に対する対応について以下伺う。

丸山 町民より出された請願は議会で審議し、可決することで行うに送付される。議会の総意として出された請願に対して、経過などを議会に示すべきではないか。
町長 当然、庁舎内で行うが、結果は議会に報告していなかった。今後は報告したい。
また、最近採択された「学芸員を役場内に配置する請願」については、庁舎内での議論の結果、専任の職員の配置まではできないが、それに準ずる人材の確保を考えている。

丸山 議論の中で「検討結果をなかなか聞くことがない。検討結果を全員協議会などで、全議員に示してはどうか。
町長 基本的には、質問された議員へ結果について報告することになっているが、不十分な点があったかもしれない。十分注意し、全議員に報告したい。

請願



丸山 勝利

一般質問

みやぎ型管理運営方式

町の対応は



柁 和也

従来通り直営

町長 今まで通り、町が直接水道事業を行っていく。

若者政策の発掘手法

柁 新城市では、人口減少に強い危機感を持ち、予算提案権1千万円を与えた「若者議会」を組織。若者が活躍できるまちを目指し、若者政策を

実施している。本町も人口減少に歯止めをかけるために、こういった仕組みづくりが必要と思う。

町長 若者のまちづくり参加は、町政の課題として対応が必要。新城市の事例を参考に、町に合った仕掛けづくりを調査研究する。

昨年12月に改正水道法が成立し、公共施設などの運営権を民間に売却・委託する「コンセッション方式」の導入が、自治体の水道事業でも促進されることになった。宮城県も、水道3事業（広域上水道・工業用水・流域下水道）を一体化し、民間参入を促す「みやぎ型管理運営方式（以下、みやぎ方式とする）」の検討を平成27年から

始めた。
県の資料によると、平成33年度中に事業開始ということである。飲み水は安心・安全でなければならぬ。運営権を民間に20年間委ねれば、水質の問題や過度の料金引き上げ、災害時の対応等不安があり、海外では33カ国267都市で再公営化されている。

いて会議や説明はあったのか。どういった検討を考えているか。
町長 企業局による現状報告会、導入可能性調査業務、水道事業の課題、県民のメリット等、制度改正の概要説明があった。検討事項は、更新費用や受水費の数値が示されれば見えてくる。

る。
町長 メリットは、スケールメリット、民間ノウハウ、雇用の安定、人材育成、技術の継承。
一方、デメリットは大規模災害時への対応、運営契約者の撤退、公共性の確保と考える。
柁 「県の運営権者事業に関わる業務を委託できる」とあるが、町の考えは。



町直営で安心安全

検討する



犯罪抑止効果も期待できる防犯カメラ

昨今、子どもや女性が犠牲となった痛ましい事件が全国各地で起こり、マスコミにも頻りに取り上げられてい

る。本町においては防犯配信メールでも配信されているが、子どもや女性に対して、痴漢やつきまとい事案が多

数発生している。これらの対応策として、防犯カメラの設置がある。犯罪の抑止効果が高く、事件事故の解決のための具体的な証拠となり得る防犯カメラは、安心安全なまちづくりに必要なツールであると考ええる。子ども見守り隊による活動も、通学路における時間限定の活動であるため、その他の時間帯や通学路以外の場所への対応が必要であると考える。特に事件事故が多い地区には、積極的に防犯カメラを設置すべきと考える。以下、質問する。

高橋 本町で設置している防犯カメラの場所と台数は、また、今後の設置予定は。

町長 町施設の防犯カメラ設置台数は46台となっている。通学路への設置は、今のところ予定していない。

高橋 宮城県で防犯カメラの補助金があるが、本町への交付状況は。

町長 宮城県が交付している補助金は、市町村振興総合補助金の防犯カメラ設置事業だが、現在のところ、本町での活用実績はない。

町長 地域団体への防犯カメラ設置補助については、地域の実情や維持管理等の体制整備も必要なので、今後、防犯関連団体と話し合いの場を持ち、方向性を決める。宮城県では、防犯カメラの設置及び運営に関するガイドラインを策定している。このガイドラインに沿って、町民等のプライバシーに配慮し、防犯カメラの適正な設置、運用が確認できれば補助金も検討する。

高橋 全国の他の自治体では、自主的な防犯活動の一環として、地域団体等が防犯カメラを設置する事業に対して補助金を交付している。本町の考えは。

設置の推進を

防犯カメラ



高橋 豊

3月会議

諮問1件

同意2件

委員会発議1件

議案24件



一般会計補正

白石川右岸 河川敷整備事業

公園整備費

330万7000円

〈内訳〉

●白石川右岸河川敷等整備事業検討委員報酬 11万2000円

委員は10名以内で、会議は年2回を予定している。

●研修旅費

19万5000円

先進地である関東方面を予定している。

●白石川右岸河川敷等整備事業基本計画策定業務委託料 300万円



パークゴルフ場



野外活動(バーベキュー等)



イベント開催



ウォーキング・サイクリングコース

※これらはイメージです

▼教育長の任命
鈴木 洋氏
平成31年3月末で退任する齋一志氏の後任。全会一致で可決。

▼固定資産評価審査委員の選任
庄司 睦夫氏
平成31年6月14日に任期満了。全会一致で可決。

▼人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めること
森 恵子氏
平成31年6月30日に任期満了。全会一致で再任。

▼職員の自己啓発等休業に関する条例の一部改正
学校教育法の改正に伴い、引用条文の条ずれが生じることから改正。

▼職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正
長時間労働是正のための措置として、民間労働法が整備され、時間外労働の上限規程等が導入された。また、国家公務員も人事院規則の改正で、超過勤務命令の上限が定められたことから改正するもの。

プレミアム付商品券事業費 1206万円
●1人2万円、2万5000円の商品券を購入できるもの。
●対象者
非課税世帯である。3歳未満の子どもがいる世帯。4000名が対象。
有効期間は、平成31年10月1日から平成32年3月31日まで。

風しん予防接種
●風しん予防費 784万5000円
●予防接種の対象者
昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までに生まれた男性。
平成31年度1217人
平成32年度1477人
●対象者には、クーポン券が郵送される。

2月会議

町内小中学校5校の普通教室などにエアコンを設置する。

〈内訳〉
大河原小学校 普通教室 28
図書室等 5

計 33部屋
工事費 9900万円
金ヶ瀬小学校 普通教室 13
多目的ホール 計 14部屋

計 14部屋
工事費 4950万円
大河原南小学校 普通教室 14
音楽室等 2

計 16部屋
工事費 5800万円
大河原中学校 普通教室 24
図書室等 3

計 27部屋
工事費 8900万円
金ヶ瀬中学校 普通教室 6
視聴覚室等 4

計 10部屋
工事費 3400万円

●工事の進め方
それぞれの校舎の状況、あるいは受電設備とその使用する空調機器の数、機器の設置と施工方法等の条件を総合的に判断しながら、受電設備を増設する必要があると思われる中学校を先に着工する。
●工期
平成31年度中一括発注を考えている。

▼鷺沼排水区 公共下水道事業
国の2次補正予算において、鷺沼排水区公共下水道水事業5号調整池に対する補助金(2億2640万円)が計上されることになった。これにより、5号調整池は7/8割の事業が進むとみている。

▼町長等の給与に関する条例の一部改正
平成30年の国の特別職の職員の給与に関する法律の一部改正により、仙南亘理地方町村会の構成町における改正状況などを踏まえ、町長等の期末手当支給額を、年間0・05月分上げ、6月と12月の支給月数を、それぞれ167・5月に改めるもの。



風しん排除には—君たちの行動が必要なもの

抗体検査を受けてないキミたち！

抗体検査は、対象の男性はクイホン券を使って予防接種を受けようぜ。

厚生労働省

小中学校エアコン設置 3億2950万円

その後どうなったあの提言

議員が行う提言は、町政にどのように反映されているのでしょうか。これまでの質問の中から、その後の経過について調査・追跡しました。

骨髄バンクドナー助成を



提言

骨髄ドナーが仕事を理由に、またそれに伴う経済的な理由で提供を辞退したケースは少なくない。ドナーが安心して多くの患者に提供できる環境整備が求められている。

議員の提言
(一般質問)
平成29年12月

平成30年度
予算化

追跡結果

平成30年度新年度予算から新たに計上。骨髄等の提供ドナーが通院、入院等に係る助成として、1日2万円の7日分が手当てされる。

役場の障害者法定雇用率遵守を



提言

障害者雇用促進法で国・地方公共団体の障害者雇用率は2.5%以上が義務付けられている。障がい者目線の諸政策が必要になってくるので積極的に職員採用すべき。

議員の提言
(一般質問)
平成25年6月
平成30年9月

平成31年
3月現在

追跡結果

現在の雇用率は1.63%で法定雇用率達成にはもう1名の雇用が必要。上級職に限定せず、初級や単労職、嘱託など幅広く門戸を広げ、雇用につなげるべき。

委員会活動

総務産業常任委員会

調査日 2月13日

桜樹(白石川左岸)の
剪定状況について

桜樹の保護事業として、枯れ枝や通行支障木(枝)、危険枝等の剪定処理を実施し、桜樹の延命措置等を行うもの。



所見
剪定期が少し遅いこと、桜樹の間隔が狭いことが問題点。本町最大の観光資源である桜樹を、今後も手厚く管理しなければならぬ。

金ヶ瀬東線ほか道路側
溝改良工事の状況について

昭和40年代に現場うちの側溝で道幅も狭く、段差もあるので、歩行者が転倒する恐れがあり、大変危険である。蓋掛け側溝の設置や、路肩を拡張させた部分にカラー舗装を行い、歩行者の安全と利便性の向上を図る。

所見
民間敷地部分の乗り入れのレベルが変わるので、道路への擦りつけ等の対応が必要である。

稗田前配水池(テレメーター室等)の管理状況

①稗田前配水池テレメーターにより、水位や配水流量等の情報
②上川原取水場テレメーターにより取水流量等の情報(※自己水源取水施設)
③金ヶ瀬配水池テレメーターにより、水位や配水流量等の情報
3か所の情報が金ヶ瀬揚水場テレメーター(中央監視システム)に送られ、管理している。



文教厚生常任委員会

調査日 1月22日

子育て支援事業
白石市子育て施設「こじゅろうキッズランド」の整備状況、施設運営、施設見学

平成30年8月21日に、子育て支援・多世代交流複合施設としてオープン。

▼総事業費
3億8000万円
(土地・外構工事除く)
▼開館日時
月々水・金・日
10時~17時
休館日 毎週木曜日、
12月29日~1月3日

▼利用対象
●生後6か月から小学6年生までの子ども
●保護者等、子どもの安全管理ができる方
▼入館料
300円(大人・子どもともにパスポート・回数券あり)

団体・障がい者は各240円。

▼運営業者
NPO法人宮城・せんだい子どもの丘(仙台市)

施設は2階建て。1階は3歳~6歳くらいまでの子どもが対象の「のびのびランド」や、主に小学生が対象で大遊具が目玉の「わくわくパーク」等が整備されている。2階には、6か月~3歳児くらいまでの子が対象の「すくすくひろば」や「よむよむひろば」等が整備されている。



大河原町議会 議員研修会

2月4日、本町役場大会議室を会場に、平成30年度大河原町議会議員研修会を開催し、区長はじめ町民の皆様や近隣市町議員にご出席いただきました。

七ヶ宿町長の小関幸一氏をお呼びし、「地域の活性化に向けて」と題し、関地区に整備する賑わい拠点エリア「なないろひろば」や、旧湯原小学校を宿泊施設に改築した街道HOSTEL「おたて」の取り組み等、ご講演いただきました。

大河原町議会議員研修会
2月4日、本町役場大会議室を会場に、平成30年度大河原町議会議員研修会を開催し、区長はじめ町民の皆様や近隣市町議員にご出席いただきました。



こんな町に住みたいな



大河原中学校
中村 圭太さん

僕は、大河原町で約十五年過ごしてきて、子どもにとっても良い町だと感じています。子どもの医療費の無料、たくさん公園、季節ごとのイベントも充実しています。自身不自由なく、毎日楽しく家族と今も暮らしています。また、大河原町は学力が高いことでも有名です。過ごしやすいい町だからこそ、学力も比例するのかなと思います。

この良い環境を保つて、さらに家族で過ごしやすいい町になってほしいと思います。



大河原中学校
志賀 春奈さん

私が住んでみたい町は、人とのつながりが強い町です。私にとって住みやすい町は駅や病院、商業施設や福祉施設などの設備が整っているだけではなく、人とのつながりも大切だと思えます。具体的には「町を行き交う人が笑顔で挨拶できる楽しい町」「親切が当たり前に行き交う人がたくさんいる町」などとてもあたたかくて思いやりと優しさであふれる町です。これからは私自身も人とのつながりを大切にして生活していきたいと思えます。



今回の表紙は

祝優勝
全日本スノーボード選手権大会

野崎 蘭さん
5人
柴田高校2年
大河原町在住

平成31年3月12日に長野県菅平パインビークススキー場で行われた「全日本スノーボード選手権大会」大回転ジュニア女子で見事優勝。昨年10月の中国での合宿、さらには12月からは毎週のように長野県のスキー場で元オリンピック選手らに指導を受け、今回の大会に備えたそうです。

小学校1年でスノーボードを始めて、5年生から本格的に大会に出場、今年5月にはプロ選手へ昇格します。今後は国際大会へも出場予定。目標はワールドカップ出場だそうです。

益々の活躍に期待しましょう。

6月議会のお知らせ

招集日6月6日(木)・再開日6月12日(水)

お問い合わせは議会事務局まで

053-2800

議会を傍聴しませんか

編集後記

4月1日に「平成」に代わる新元号が「令和」に決定し、5月1日午前0時に皇太子さまが新天皇に即位されました。

「平成」で印象に残ることは様々ありますが、やはり東日本震災の記憶が強いのではないのでしょうか。

「令和」は、災害のない穏やかな時代であってほしいものです。未来のある子どもたちのためにも、みんなで希望に満ちた時代にしていきましょう。

(須藤 慎)

編集発行責任者

議長 佐藤 貴久

議会広報常任委員

委員長 佐久間克明

副委員長 須藤 慎

委員 万波 孝子

大沼 忠弘

伊勢 敏

高橋 豊